

備前市について

備前緑陽高校 二年 奥田 愛梨

私は、総合的な探究の時間で講演会をきいたり、フィールドワークへ行き備前市についていろいろと知ることができました。

まず、備前市の現状について、市役所の方からお話を聞きました。備前市は、若い世代の転入転出者が多いということが分かりました。理由として、就職などの仕事上が多く、他には、電車などの交通手段の不便さなどがあるということが分かりました。

また、備前市では七十歳以上で車の免許を返した方へタクシーチケットを配布したり、高校を卒業するまで医療費が無料という取り組みがあります。ですが、借金をたくさんしているということが分かりました。借金を少しでも無くすために、例えば、日生の花火大会などたくさんの人たちが参加する祭りがあります。その時に無料駐車場がなく、一台百円ほどの料金を払ってもらおうと、利益になるのではないかと思いました。

次に、竹あかり演出家の方と備前観光協会の方からもお話をききました。

竹あかり演出家の方は、昔はあったけど

無くなってしまった祭りを復活させようと頑張り、本当にそのお祭りが復活しました。このように、備前市も無くなってしまった祭りなどがあれば、復活してほしいなと思います。

備前観光協会の方からは、近代日本の教育遺産群ときっと恋する六古窯の二つが日本遺産に登録されていることなどを教えていただきました。他にも、日本の原風景が残る場所八塔寺ふるさと村がともきれいだなということが分かりました。備前市の観光地などについて知ることができてよかったです。

最後に、アルファ備前などを利用して冷暖房完備している休憩スペースが欲しいなと思いました。なぜなら、電車の待ち時間が長いからです。他にも、日生の海を使って、マリンスポーツや海上アスレチックを作ると観光客が増えるのではないかと思いました。

でも、にぎやかすぎず、星がよく見えるこの町があまり変わらないでほしいなと思います。時代が変わっていくように町も変わらなければならぬのかもしれない。その中でも、時の流れに流されない備前市でもあってほしいなと思いました。



No one can make you be considerate; it is your decision.

旧関谷学校創学 350 年記念「ろん」カルタより